

市報やまぐち

2014

1/1

January
No.198

Webサイト <http://www.city.yamaguchi.lg.jp/>
e-mail koho@city.yamaguchi.lg.jp



中原中也記念館
開館20周年

地域資源を最大限に活用したプロジェクト
〜南部ルーラルアミニティづくり〜

P.3

読んで！とって！
みんなで楽しく「やまぐち食育かるた」





山口市議会議員 小林訓二

謹賀 新年



山口市長 渡辺純忠

市民の皆様には、輝かしい新春を健やかにお迎えのことと心からお喜び申し上げます。

また、平素から市議会へのご理解、ご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

市議会は二代表制のもと、先に定めた「山口市議会基本条例」に掲げる理念に基づき、市長をはじめ執行機関との立場や権能の違いを踏まえ、常に緊張ある関係を保ちながら、より身近で開かれた議会の実現に向け誠実かつ着実な議会運営に努めてまいりたいと考えています。

勿論、議会の本分であります行政運営に対する監視と評価、加えて独自の政策立案や提言など、議会機能の一層の充実強化に全力で取り組むことは当然の責務であると同時に使命であると強く認識しています。

今年も引き続き市民の皆様の声をしっかりお聴きする中で、本市のさらなる発展と市民福祉の向上に寄与するため、議員一同決意も新たに精力的に議論を重ね、目に見える具体的なカタチで負託に応えてまいる所存であります。

新春に臨み、本年が皆様にとりまして幸せで実り多く、大いなる飛躍の年となりますことを心よりお祈りし、新年のごあいさつといたします。

清々しい新春を迎え、皆様に謹んで新年のお喜びを申し上げます。

昨年は、市内全地域を回る移動市長室で市民の皆様からのお声を直接お聞かせいただく中で、住み慣れた場所で安心して暮らしたいという、市民の皆様の強い思いを実感いたしました。

本年は、「安心の上に 未来を拓く」のテーマのもと、これからの本市の将来を展望する二つのまちづくり「協働によるまちづくり」と「広域県央中核都市づくり」を大胆に進めてまいります。地域のことは地域で決定できる住民自治の仕組みのもと、21の地域における社会資本の整備や蓄積を進めると同時に、山口、小郡の両都市核を中心に、本市が経済圏や日常生活圏における求心力を発揮し、県中部エリア全体の発展をリードする広域県央中核都市づくりを進めてまいります。

また、今現在の市民の皆様の生活を重視し、喫緊の課題に対しては「四つの安心のまちづくり」を掲げ、繊細に取り組んでまいりますので、今後とも、皆様のご理解、ご協力をお願い申し上げます。

最後に、本年が皆様にとりまして幸多い年となりますことを祈念いたしまして、新年のごあいさつといたします。



地域資源を最大限に活用したプロジェクト ～南部ルーラルアメニティづくり～



～交流人口拡大の観点から～
北部地域から南部地域
を目指す...

ここでは、カーナビゲーションシステムやスマートフォンの地図アプリを使って、実際に南部臨海地域を目指した際のイメージとしており、南を上、北が下とした地図で表現しています。



市では、「山口」「小郡」の両都市核を中心に、県中部エリアの発展に貢献できる「広域県央中核都市」づくりをすすめています。

小郡都市核づくりでは、新山口駅のターミナルパーク整備などをすすめており、その求心力・拠点性ととも、南部の臨海地域や田園地域の魅力を生かした、質の高い癒し空間の創造による交流人口の拡大と、地域経済活動の向上に向けた取り組みを行っています。その一つが“南部ルーラルアメニティづくり”です。

今回の特集では、南部地域のもつ特徴を生かしながら、地域や民間企業とともに行っている南部ルーラルアメニティ推進事業のうち、主に臨海地域の資源を活用している取り組みをご紹介します。

■問い合わせ 市南部振興局（小郡総合支所内 ☎ 083-973-2475）

山口きらら博記念公園で
定期的に行われている
山口ノルディックウオー
キングクラブの朝練習。

山口ノルディックウオー
キングクラブ事務局
(☎ 0836-65-5015)



「健康」「食」「癒し」をテーマに 阿知須の魅力をまるごと活用

きらら浜や白壁が残るまちなみ、事業所など、多くの地域資源が充実している阿知須。この魅力を市内外へ発信しようという、地域の活性化に向けた取り組みをご紹介します。

【阿知須が生み出した新たな魅力】

阿知須では、都市型スポーツとして人気を集めているノルディックウオーキングに着目し、阿知須地域交流センター主体で普及・促進を行っています。毎月2回開催している無料体験会は好評で、口コミにより参加者が増え、半年後には受講生らがクラブを発足。第1・3日曜に開催する朝練には、県内各地から多くの参加者がきらら浜に集結するなど、阿知須にノルディックウオーキングが根付き始めています。

【地域資源を活用したプロジェクトの始動】

自然以外にも、栗より甘いかぼちゃ「くりまさる」や、地元の「磯金醸造工場」が製造する醤油・甘酒などの発酵食品といった「食」も充実している阿知須。ノルディックウオーキングの場としてだけでなく、癒される環境や食などの豊かな地域資源をもっと市内外へ発信できないか。そう考えた地域交流センターとクラブは協働で「ノルディックウオーキング（健康）」「食」「癒し」をテーマにした事業を提案し、一昨年、きららノルディックウオーキングフォーラムをスタートさせました。

【地域ぐるみで魅力を市内外へ発信】

フォーラムでは、ノルディックウオーキングを楽しんだ後、アウトドアランチで、くりまさるが入ったカレーライスと、磯金醸造工場と地元洋菓子店「天使のゆめ」がフォーラムのために協力して生み出したデザート「美・甘酒スイーツ」を提供しました。岩国市から参加した女性は「ノルディックウオーキングも阿知須も初めて。疲れることなく運動効果が感じられたうえに自然や食も満喫でき、本当に癒された」とにっこり。

フォーラムは今年で2回目の開催。今回は、有名出版社との共同企画を行い、フォーラムの模様は雑誌などを通じて全国へ発信されました。3月には県内で唯一の開催であるインス



磯金醸造工場 磯金さん(右)と天使のゆめ 久都内さん(左)

美肌効果があると
言われている甘酒を
使った新スイーツ



天使のゆめと道の駅「きららあじす」で販売中！

【さらなる発展に向けて】

ノルディックウオーキングは若い女性から高齢者まで年齢性別を問わず気軽に楽しめ、エクササイズ効果が高い全身運動です。阿知須の地域資源を活用したフォーラムは、環境の良さと地域のおもてなしに、日本ノルディックウオーキング協会の理事も絶賛するほど。今後もクラブと交流センターが連携し、地域資源や人を活用したノルディックウオーキング事業をさらに発展させることで、「ノルディックウオーキング＝阿知須＝癒し」のイメージの定着化と地域の活性化につながればと思っています。

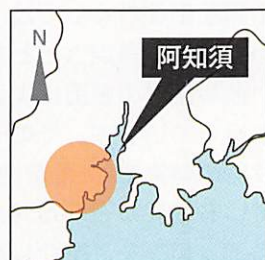


山口ノルディックウオーキングクラブ 澤田会長

トラクター養成講座も計画しており、地域資源を生かしたノルディックウオーキング事業は、着実に広がりをみせています。



「2杯目です！」と潮風を浴びながらくりまさるカレーを堪能





秋穂鮮魚卸売市場の様子



毎回、地域の人たちでにぎわう朝市。えびやかニ、タコなど飛ぶように売れ、あっという間に売り切れに。(詳細はP8「ぐるっと再発見!」)

見て! 見て!!
こんなに大きな魚が
獲れたよ!



秋穂の美しい海に着目 漁業体験で交流人口の拡大を

秋穂の地域資源である海の恵みを生かし、交流人口増加を図る新たな試みを、秋穂地域の漁業関係者が中心となり、地域の人たちと一緒に進めています。ここでは、その取り組みについてご紹介します。



「こんな身近に新鮮な魚が」

秋穂の漁港では、毎週日曜と祝日の朝8時から朝市が開かれ、新鮮なえびやかニ、魚などを求めに、地域の人たちが多く集まりにぎわいます。新山口駅から車で約15分と好立地の漁港ですが、地域外の人たちには、あまり知られていない秋穂の魚。年々、口コミで広がっていますが、もっと広く知ってもらおうと、秋穂の漁業関係者が中心となり、地域の人たちと共に立ち上がりました。

「漁業体験を通して」

秋穂の海産物の魅力を発信

まずは、子どもたちに知ってもらおう。そんな発想がきっかけでした。そのためには、どうやって知ってもらおうかと地域の皆が集まり、他地域の事例を研究するなど話し合いを重ねた結果、子どもたちが楽しめ、安全・安心、気軽に体験できるものとして、釣り・底びき網・タコ壺を試すことにしました。

「漁業体験メニューの検証」

平成25年10月13日(日)。この日は



網の中から大量の魚が。おそろおそろ触る参加者たち。次第に手つきも慣れ、収穫を楽しむように。



底引き網漁を実演の様子。子どもたちの目の前でいつもより気合いが入っています。

快晴で絶好の体験日和。市内から集った約30人の家族に試験的に体験をしてみもらい、その反応を見ることにしました。体験した人たちの反応は良く、実施したアンケートの集計結果も良い評価。体験した子どもたちからも「また、やりたいね」との声もありました。

「観光メニュー化に向けて」

検証結果から、手応えを感じたと、水産業促進事業実行委員会の伊藤委員長。「今後は、市内だけでなく、広く市外からも観光客を呼び込んでいきたい。交流人口が増加すると地域が活性化する。なにより、高齢化が進んでいる地域のみならず、体験活動をする子どもたちの笑顔や反応を見て、とても生き生きして輝いていた。地域密着型の観光メニューとして確立されるように、この取り組みを進め成功させたい」と意気込んでいました。



水産業促進事業実行委員会 伊藤 委員長



潮風を肌で感じ 自然を満喫できる山口湾

山口きらら博や山口国体、スカウトジャンボリーなどのイベントにより、南部地域がにぎわいつつあります。そんな中、瀬戸内海の海浜風景や田園風景の魅力を発信するため、自転車を活用して地域活性化を図ろうとしているグループがあります。ここでは、そのグループの取り組みをご紹介します。

「瀬戸内の魅力を発信したい」

瀬戸内の魅力を市外や県外の方々にも楽しんでもらおうと、山口きらら博記念公園を起点とした、サイクリングを計画したツール・ド・山口湾の杉野代表。同じ志を持つ仲間らで「ツール・ド・山口湾」というグループを作り、昨年9月から協議を進めています。

「まずはルートの洗い出し」

企画案では、サイクリングで先行する「ツール・ド・下関」や「しまなみ海道」も参考にし、初心者や家族でも参加できるクラス分けや、休憩地点を設け、地域の魅力を堪能できるルート設定などを検討しています。

昨年11月に計画の課題を洗い出そ



名田島の穀倉地帯



うと試走会を企画し、自転車愛好家が集まり、道の駅「きららあじす」から山口湾沿いを自転車で行きました。

路面状況などの安全面や景色

などを確かめながら走ったグループの一人は「なるべく海が見えるコースにしたい。樺野川で獲れるシジミや、秋穂の特産品である車エビなど、それぞれの産地を巡ることで、山口湾の恵みを体感できる仕組みを考えたい」と語りました。



地図で見ると実際に乗るとは違わ〜

瀬戸内の人と魚が奏でるハーモニー

秋穂と言えば車エビが有名ですが、ハモやフトエビも獲れます。しかし、うまく活用されずに処分されたり、たこの餌にされたりしていました。

そこで、山口県中央商工会青年部秋穂支部が発起人となり、山口県漁業協同組合秋穂支店女性部とともに、規格外品のハモや、フトエビ等をはんぺん状に加工。「えびハーモニー」と名付け、えび狩り世界選手権で販売したところ、即完売しました。その後は青年部の有志が事業を引き継ぎ、商品改良を経て、あいお道の駅まつりでの販売や、小郡の飲食店での提供を予定しており、今後、イベント等で秋穂の特産品としても販売される予定です。



▲エビとハモはミンチにして油で揚げます。エビの殻も(株)木原製作所(秋穂西)の乾燥機を使ってパウダー状にし、風味付けに使っている。
▶飲食店オーナーの田中さん。





穏やかな瀬戸内海が一面に広がる美濃ヶ浜。
秋穂湾を挟んで草山公園まで見渡せる。広い浜
辺に沿って駐車スペースが良く整備されている。

～地元の方にモニタリング～ ツール・ド・山口湾 プレイベントを実施予定

「ツール・ド・山口湾」では、今年度内に
プレイベントを行うことにしています。その
イベントで、コースの感想などをモニタリン
グし、計画中のツール・ド・山口湾につな
げていきます。

コースは、20km・50km・100kmコースを
設定予定。サイクリング気分で参加したい
という初心者や、少し長めに走りたいとい
う中級者、普段からロードバイクに乗っ
ている上級者を想定しています。今後、市報
やフェイスブック（【ツール・ド・山口湾】
で検索）等でPRする予定です。

■問い合わせ 市南部振興局（小郡総合
支所内 ☎ 083-973-2475）



海眺の宿 あいうえお荘



また、杉野
代表は今後につ
いて「速さを競
うレースではな
く、初心者でも楽
しく走れるので
は」とのことだ
した。

【南部地域の活性化に向けて】
試走に参加されたアドバイザーの方
に、南部地域の道路環境について尋ね
ると「もともと山口はインフラが整っ
ているが、山口湾周辺は傾斜が緩く、
初心者でも楽
しく走れるので
は」とのことだ
した。

鳥になったみたい
気持ちいい～♪



周防大橋

今後、あ
まり知られて
いない地域資
源を探り、企
画案をまと
め、今年度内
にプレイベン
トを開催する
予定です。

ここは休養
ポイントにいいわ



秋穂二島的美濃ヶ浜



ツール・ド・山口湾
杉野代表

い。そうすれば、地域の活性化や交
流人口の拡大につながるはず」と話し
ました。

く、南部地域の特
産品、景色、人の
魅力をフルに発信
して感じてもらえ
るイベントにした

南部ルーラルアメニティづくり

南部地域には、豊かな自然、ノル
ディックウオーキングやサイクリング
といったスポーツ、農産物や海産物、
加工品といった食を楽しむ「場」とし
ての可能性が広がっています。

今回は海洋資源を活用した取り組み
を中心に紹介しましたが、南部地域の
田園地域、例えば名田島地区では、地
域の方が主となって、
はなっこりの摘み
取り体験やじゃがい
も掘り体験といった
都市農村交流や、加
工品開発に向けた勉
強会などに取り組ま
れています。



じゃがいも掘り体験

今後の取り組み

今後は、こうした都市部と農山漁村
の交流や6次産業化へ向けた取り組み
への支援、個々の地域の取り組みを結
びつける仕掛けづくりとして、例えば
テーマに沿った観光ルートの設定や周
辺の環境整備、既存施設の機能強化や
効果的な情報発信などに取り組む予
定です。

これから地域の皆さんと一緒に
なって、ニューツーリズムや6次産業化
に取り組
み、南部
地域全体
の活性化
を図って
いきます。



市南部振興局
ルーラルアメニティ推進室
副主幹 石川映子

市政トピックス

エス・バイ・エル住工株式会社が新事業建設を決定

木材および木製品の加工・販売を行っているエス・バイ・エル住工株式会社が、同社山口工場敷地内での木質接着パネルの製造ラインの増設を決め、11月19日に山口総合支所で新事業所建設の協定調印式を行いました。

調印式で市長は「この度の設備投資は、本市が産業集積を目指している次世代住宅分野に該当することから、今後のさらなる成長を期待している」と述べました。

エス・バイ・エル住工株式会社の細

谷代表取締役は「より強固な収益構造を構築し、継続的に安定した雇用、さらに雇用の拡大に努めていきたい」と述べました。

新事業所は、3月に操業開始予定で、今後、地元から13名が雇用される予定です。

エス・バイ・エル住工株式会社
新事業所建設協定調印式



左から市長、和田県商工労働部審議監、エス・バイ・エル住工(株)・細谷代表取締役

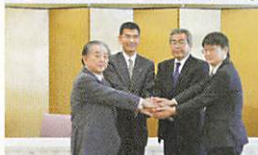
キョーワ株式会社が鋳銭司団地に進出決定

建設用軽仮設資材のレンタル最大手のキョーワ株式会社（本社大阪府大阪市）が、鋳銭司団地に進出することを決定し、平成25年11月21日、山口総合支所で本市と協定調印式を行いました。

調印式で市長は「御社の進出は、本市が目指す『広

域県央中核都市』の創造へ大きく貢献いただけるものと大変心強く、また、大きな期待を寄

キョーワ株式会社
調印式



右から(独)中小企業基盤整備機構・斉藤中国本部長、キョーワ(株)・神谷代表取締役

せている」と述べました。

キョーワ株式会社の神谷代表取締役は「山口市は、福岡県と広島県という大都市圏の中継地点として、とても良い立地条件。雇用や地域活性化の面で皆さんの期待に応えたい」と抱負を述べられました。

新事業所は、5月に操業開始予定で、地元を中心に新規雇用される予定です。

今回の進出で、鋳銭司団地への進出企業は18社、分譲率は約88.1%となります。

市経済産業部産業立地推進室

(☎0833-9334-28013)



宇部市

くすのきカントリーマラソン 参加者募集

今年はゲストランナーに川嶋伸次さんと小嶋由水さんを招き、早春の緑の中を駆け抜けます。皆さんの参加をお待ちしています。

■日時 3月9日(日) 9時40分から順次スタート

■場所 スタート・フィニッシュは万倉ふれあいセンター(宇部市大字西万倉1672)



スマートフォンは
こちらから申込可



携帯電話は
こちらで情報確認を

■申込期限 1月31日(金)

■申し込み・問い合わせ くすのきカントリーマラソン実行委員会事務局
(☎0836-32-9600)

近隣自治体と広報紙で情報を交換しています。

防府市

第13回防府音楽祭 ほうふ ニューイヤーコンサート2014

新年の幕開けをこの音楽祭で! みんなで盛り上がりましょう。

●1月9日(木)、10日(金)…防府市内各所

オープニング街角コンサート(入場無料)

●1月11日(土) 11時から…アスピラート1階市民スペース

プロムナードコンサート(入場無料)

●1月12日(日)…アスピラート3階音楽ホール

わくわく夢の響演コンサート

●1月13日(月・祝)…アスピラート3階音楽ホール

ファイナルコンサート

※12日、13日の出演者、チケット等詳細はお問い合わせください。

■問い合わせ アスピラート(防府市地域交流センター 防府市戎町一丁目1-28)
(☎0835-26-5151 ※9時~17時、火曜休館)



去年の様子



市内の魅力を紹介します。

山口市

冬は魚がおいしい季節! “海”の朝市

瀬戸内海に面した秋穂地区では、とれたての魚介類をお手頃価格で買える朝市が開かれています。

漁師さんによって漁の場所や仕掛けが異なるため、並ぶ魚介類も個性豊か。早い時には、販売スタートから15分で売り切れてしまうほどのにぎわいを見せています。寒い冬の朝でも早起きする価値のある朝市に、ぜひお越しください。

※どちらも売り切れ次第終了

【山口県漁協秋穂支店前「秋穂鮮魚卸売市場」】

■日時 日曜・祝日の8時から

■場所 秋穂東海岸通り5915

■問い合わせ ☎083-984-2111

【山口県漁協大海支店直売所】

■日時 月曜~土曜の7時から(時化等により臨時休業の場合あり)

■場所 秋穂東浜643-1

■問い合わせ ☎083-984-2402



大海支店

お知らせ

湯田温泉白狐まつり 参加者募集

【白狐の嫁入り行列主演カップル募集】

白狐の嫁入り行列の主役となるカップルを募集します。幻想的で、市民に祝福される結婚式を挙げませんか？



— 昨年の様子

開催期日 4月5日(土)

応募条件 まだ式を挙げていないカップル。年齢不問、既婚可。

料金 5万円(挙式代)

申込方法 郵送またはEメールで、氏名、年齢、連絡先を明記の上、二人のなれそめやEピソードに写真を添えて実行委員会まで

※応募者多数の場合は選考により決定

申込 1月31日(金) までに、白

狐まつり実行委員会事務局(湯

田温泉旅館協同組合内〒753・

0056湯田温泉五丁目2・20 ☎

083・920・3000

☐ yudaspa@c-able.ne.jp

山口市シルバー人材センター 入会案内

期日および場所

① 1月14日(火) … 山口市シルバー人材センターおよび市阿知須健康福祉センターおげんきかん(阿知須2740)

② 2月12日(水) … 山口市シルバー人材センターおよび市秋穂総合支所

※手続会は後日行います。

時間 いずれも13時30分から2時間程度

対象 60歳以上で地域のお役に立つとする方

所 山口市シルバー人材センター(上野小路89・1 ☎083・924・5066)

我がまちスポーツ推進 事業

山口県国体チームふれあいホッケー教室

日時

① 1月4日(土)、5日(日)、7日(火)、2月16日(日) … 9時30分から受付、

● 山口総合支所	〒753・8650	亀山町2・1	☎083・922・4111
● 小郡総合支所	〒754・8511	小郡下郷609・1	☎083・973・2411
● 秋穂総合支所	〒754・1192	秋穂東6570	☎083・984・2121
● 阿知須総合支所	〒754・1292	阿知須2743	☎0836・65・4111
● 徳地総合支所	〒747・0292	徳地堀1744	☎0835・52・1112
● 阿東総合支所	〒759・1512	阿東徳佐中3417・2	☎083・956・0111

10時から開始
② 1月、2月中の各金曜…18時30分受付、19時から開始

場所 山口きらら博記念公園多目的ドーム(阿知須509・50)

対象 小・中学生
参加料 無料(当日参加可)



指導者 浜安翔平氏、柳川秀平氏
他(いずれも山口県代表成年男子)
※運動のできる服装、飲み物を持参(教室に必要な道具は主催者側で用意)

申込 各開催日の前日までに、FAX
Xで、〒住所、氏名、性別、生年月日、保護者氏名、電話番号、参加希望日、学校名・学年を明記の上、県立西京高等学校 亀永さん
(☎083・923・8508
FAX 083・932・0721)

いぐらの館 「阿知須 藤心風」展

独特の絵柄と形状が特徴の阿知須藤心風は、お正月や祝い事の贈答品等に使用されてきた縁起物です。新年を祝う、繁栄の願いが込められた伝統の風を、

阿知須「いぐらの館」で、ご覧ください。

期日 1月4日(土)～13日(月・祝)

時間 10時～16時

休館日 水曜・木曜および祝日の翌日
入館料 無料
所 阿知須「いぐらの館」(阿知須3425 ☎0836・65・2403)

第18回ニューイヤーズ フェスティバル2014

小学生から社会人まで、吹奏楽を行っている市内の団体が一堂に会し、多彩な演奏を繰り広げます。新年を迎え気持ち新たに、素晴らしい演奏を聴かせてくれることでしょう。ぜひ、ご家族でご来場ください。(入場無料・申込不要)



— 昨年の様子

日時 1月13日(月・祝) 10時開演(9時30分開場)

所 市民会館(中央二丁目5・1 ☎083・923・1000)

イベントカレンダー



※開催場所・時間など、詳細はお問い合わせください。

開催日 (曜日)	イベント名(開催地域) 問い合わせ先(電話番号)		
	坂本龍一「ART-ENVIRONMENT-LIFE」(～3月2日) (白石) 山口情報芸術センター (☎ 083-901-2222)	12 (日)	山口市成人式 (白石) 市社会教育課 (☎ 083-934-2865) ※式典は市民会館で14時から
	元日登山・雨乞山 (小郡) 小郡地域交流センター (☎ 083-973-0638)		26 (日)
	新春体力づくり鴻の峰登山 (白石) 市生涯学習・スポーツ振興課 (☎ 083-934-2874)		2/6 (木)
1 (水・祝)	はつ日にちかう会・文殊岳 (徳地) 徳地地域交流センター串分館 (☎ 0835-54-0222)	13 (月・祝)	第33回あとう雪まつり (阿東) 阿東地域交流センター (☎ 083-956-0116)
	企画展「阿知須藤志麻」 (阿知須) 阿知須「いぐらの館」 (☎ 0836-65-2403)	15 (水)	企画展「山口における高杉晋作～転の季節」(～4月6日) (大殿) 市菜香亭 (☎ 083-934-3312)
4 (土)	市消防出初式 (名田島) 市消防本部警防課 (☎ 083-932-2202)	18 (土)	中原中也記念館開館 20周年記念事業
12 (日)		19 (日)	本年2月、中原中也記念館は開館20周年を迎えます。これに伴い、中原中也記念館のこれまでの取り組みや、中也をはじめとする詩や文学の魅力をさらに広めていくため、開館20周年記念事業を開催します。
		25 (土)	■ 記念事業のロゴはこちら ■
			
			中原中也の名前を聞いたとき、まず帽子をかぶった中也の写真を思い浮かべる方も多いのではないのでしょうか。この中也の写真のシルエットと、開館20周年の「20」を組み合わせたロゴは、未来を見つめる中也の強いまなざしが印象的となっています。
			今回の市報から表紙に掲載し、今後、紙面や広報番組などで関連情報をお知らせしていきます。

問い合わせ 市健康増進課
(☎ 083-922-1-2666)

よく食育かる
たで遊ぶという
園児たちは、句
の読み上げも交代で担当しています。かる
たに真剣に取り組みながら、時折「お手伝
いしてるよ!」「けんちよう、この前給食で
食べた!」と、句の内容について楽しそう
に話していました。



「いっぱいとったよ!」と、嬉しそうにかるたを見せる園児たち

表紙の写真は、堀保育園の園児がやまぐち食育かるたで遊び、読み上げられた句を誰よりも先にとうとうと、かるたを見つけて手を伸ばしている様子です。

食育かるたは、山口の食材、けんちようなどの郷土料理、食のマナーなど、子どもから大人まで楽しく学べるようにと、食育推進の一環として制作したものです。全ての句に解説を記載しており、さまざまな食を気軽に学ぶことができることから、保育園や幼稚園の遊び時間に子どもたちが使用するなど、多くの人に利用されています。

表紙写真から
読んで!とって!
みんなで楽しく「やまぐち食育かるた」

この広報紙は再生紙を使用しています。
使い終わったら、「新聞紙」として
古紙類の分別収集に出しましょう。

市報やまぐち 1月1日号

発行 山口市 〒753-8650 山口市亀山町2-1

編集 総合政策部広報広聴課 ☎ 083-922-4111 (代表) / 印刷 株式会社マルニ